

ESの第一人者による鉄板のセミナー、  
定員20名！お早めにお申込みください！

令和元年7月1日  
(一社) 北九州中小企業経営者協会

## そうだ、顧客の声も重要だが、従業員の声はもっと大切！

人手不足の経営環境下、従業員の小さな生声は、宝の山になる

～人手不足時代の経営課題は、顧客と従業員の双方に選ばれる職場づくり～

離職率1%の人繋りを可能にする

# ES(社員満足)経営の鉄則セミナー



人材の定着率を高めるために、賃上げや休日の増加など待遇改善の施策を講じる動きがありますが、残念ながらこれらは一過性なものであり有効な施策にはなりません。ではどうすれば従業員に自社への愛着を持たせ、定着率を高めながら業績向上へ繋げることができるのか？ESの第一人者である講師が、そのメカニズムや離職率1%を実現している企業事例や具体的な施策例などを公開し、人繋りでつまずかないためのES経営手法を解説します。

### セミナー内容

#### ① 超人手不足時代ESは経営管理の必須事項

- ・超人手不足時代で人繋りが経営課題に
  - ・ESは社員に迎合するものではない
  - ・従業員と会社の信頼残高が重要
- ② ESはどのような要素で構成されているのか
- ・ESを考える上で参考になる理論とは
  - ・給与を上げても「ES」や「モチベーション」が上がらない理由
  - ・ESロジックソリューションでESを定義・解説できる
- ③ 日本のESサーベイ・調査がうまくいかない落とし穴
- ・ESアンケート設計のツボとは
  - ・従業員の心に刺さる施策立案のために必要なものとは
  - ・ESアンケートの実施後に必要不可欠なアクションとは
- ④ 離職率0%の店舗も生み出す小売業のES向上事例
- ・現場からボトムアップでのESの改善を行うには
  - ・CS向上がES向上、ES向上がCS向上に結びつく
  - ・情報の共有化で従業員の信頼残高を高めESは向上する
- ⑤ 離職率1%を実現する建設業のES向上事例
- ・どうすれば経営理念を浸透させESを高められるのか
  - ・上司のマネジメントを変革に導くマネージャーMQ
  - ・人事評価でESを高める新しい評価方式
- ⑥ カンブリア宮殿にも出演した介護業のES向上事例
- ・驚異の集客率とスタッフ定着率の要因は
  - ・行動規範は笑顔や感動を生む土台
  - ・サンキューカードは信頼と絆を育む仕組みなど



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支  
福岡職業能力開発促進センター  
ポリテクセンター福岡

生産性向上支援訓練とは、厚生労働省所管の職業能力開発施設であるポリテクセンター福岡が、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する公的な職業訓練です。今回、ポリテクセンター福岡から業務委託により実施するものです。

### 開催概要

■日 時：令和元年9月13日(金)9:00～16:00

■場 所：北九州市立商工貿易会館 501会議室  
北九州市小倉北区古船場町1番35号

■参加費：3,000円(税別)

■主 催：(一社) 北九州中小企業経営者協会  
担当：飯星・阿部 TEL 093-541-0620

#### 【講師プロフィール】

株式会社ヒューマンブレークスルー  
代表取締役 志田 貴史 氏



1972年生まれ、福岡大学法学部卒業後、上場大手メーカー、経営コンサルタント会社を経て07年に「ESから経営の好循環サイクルをつくる」をテーマとした事業展開のため、株式会社ヒューマンブレークスルーを設立し、代表取締役に就任。

現在はES（従業員満足）に専門特化したコンサルティングに注力しており、ES診断（エンゲージメント従業員満足度調査）では中小企業から大企業・上場企業まで、様々な業種・業界で豊富な実績があり、日本全国でESの講演やコンサルティングを開催。

コンサルティング先には、ESの改善で離職率1%の人繋りを実現する企業もある。



#### 【主な著書】

- 『顧客と会社を幸せにするES（社員満足）経営の鉄則』（中央経済社）
- 『会社の業績がみるみる伸びる社員満足（ES）の鉄則』（総合法令出版）
- 『ESで離職率1%を可能にする人繋りの技術』（太陽出版）

公式サイト：<https://www.human-breakthrough.jp/>

【セミナー申込書】 FAX: 093-541-0628 【担当： 飯星・阿部】

締切： 8月17日(土)

※その後のお申し込みについてはお電話でご相談ください

会 社 名	
氏 名	電話番号

FAXが届きましたらお電話を差し上げます。もし電話がない場合は、お手数ですがご連絡ください。